せん妄・認知症ケアチーム

超高齢社会を迎え、認知症の方が今後ますます増加してくるといわれています。入院治療が必要になった方の中には、病院での慣れない環境に適応することが困難となり、時間や場所が一時的に分からなくなって混乱するなどの、せん妄症状や認知症の症状が悪化したりする方もおられます。
せん妄・認知症ケアチームではケアが必要な患者さんへ早期に介入することで、せん妄の予防や改善、認知症症状の悪化を予防し、安心して治療・療養生活を送ることができることを目指しています。また、ご家族の方の支援も行っています。

＜活動内容＞
- 週１回、病棟を巡回して認知症ケアの実施状況の把握を行う
- 多職種と連携し、必要時カンファレンスを実施する
- せん妄・認知症ケアの標準化（マニュアルの作成など）
- 院内での勉強会の企画・開催
- チーム内での事例共有を行い、ケアの質の向上を目指す

病棟の看護師と情報を共有し、患者さんやご家族へ適切なケアが提供できるよう努めています